

「令和2年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」
(ポイント)

令和元年12月19日

内閣府

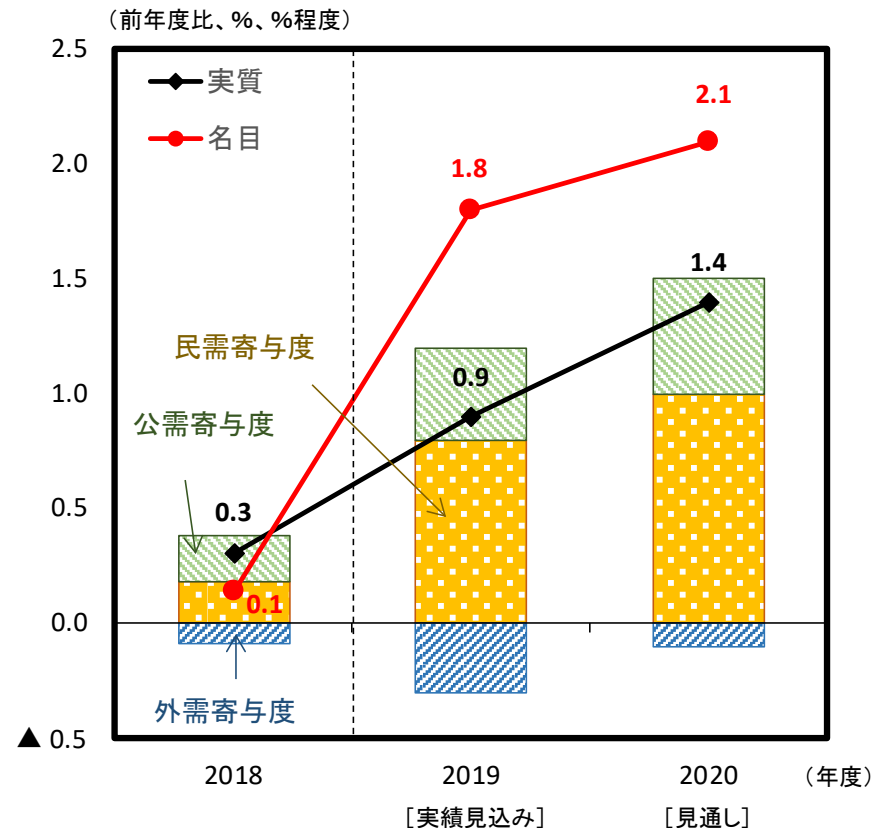
令和2年度(2020年度)政府経済見通しの概要(1)

- 令和2年度は、「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」(令和元年12月5日閣議決定)を円滑かつ着実に実施するなど、各種政策の効果もあいまって、我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続き、経済の好循環が進展する中で、内需を中心とした景気回復が見込まれる。
- この結果、実質GDP成長率1.4%程度、名目GDP成長率は2.1%程度と見込まれる。

○主要経済指標

	平成30年度 (2018年度) 実績 (%)	令和元年度 (2019年度) 実績見込み (%程度)	令和2年度 (2020年度) 見通し (%程度)
実質GDP	0.3	0.9	1.4
民間消費	0.1	0.6	1.0
民間企業設備	1.7	2.2	2.7
内需寄与度	(0.4)	(1.2)	(1.5)
民間寄与度	(0.2)	(0.8)	(1.0)
公需寄与度	(0.2)	(0.4)	(0.5)
外需寄与度	(▲ 0.1)	(▲ 0.3)	(▲ 0.1)
名目GDP	0.1 548.4兆円	1.8 558.3兆円	2.1 570.2兆円
GDPデフレーター	▲ 0.2	0.9	0.8
消費者物価(総合)	0.7	0.6	0.8

○GDP成長率と寄与度



経済対策による実質GDP押し上げ効果は概ね1.4%程度。2019年度に0.1%程度、20年度に1.1%程度、21年度に0.2%程度が発現すると想定。

令和2年度(2020年度)政府経済見通しの概要(2)

(%程度、対前年度比)

	平成30年度	令和元年度				令和2年度			
	2018年度	2019年度			2020年度				
	実績	年央試算	民間見通し	今回	年央試算	民間見通し	今回		
実質国内総生産	0.3	0.9	0.9	0.9	1.2	0.5	1.4	実質国内総生産	
民間最終消費支出	0.1	0.9	0.4	0.6	1.0	0.2	1.0	民間最終消費支出	
民間住宅	▲ 4.9	0.6	1.6	1.5	▲ 1.9	▲ 2.4	▲ 1.9	民間住宅	
民間企業設備投資	1.7	2.5	2.1	2.2	1.9	0.9	2.7	民間企業設備投資	
民間在庫変動(寄与度)	(0.0)	(▲ 0.0)	(▲ 0.0)	(0.0)	(0.0)	(▲ 0.0)	(0.0)	民間在庫変動(寄与度)	
輸出	1.6	0.5	▲ 1.3	▲ 1.2	4.3	1.5	2.4	輸出	
輸入	2.2	2.3	0.3	0.3	3.3	1.2	3.1	輸入	
内需寄与度	0.4	1.2	1.1	1.2	1.0	0.4	1.5	内需寄与度	
民需寄与度	0.2	0.9	0.5	0.8	0.8	0.1	1.0	民需寄与度	
公需寄与度	0.2	0.3	0.6	0.4	0.2	0.3	0.5	公需寄与度	
外需寄与度	▲ 0.1	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.3	0.2	0.1	▲ 0.1	外需寄与度	
名目国内総生産	0.1	1.7	1.5	1.8	2.0	1.0	2.1	名目国内総生産	
GDPデフレーター	▲ 0.2	0.8	0.7	0.9	0.8	0.5	0.8	GDPデフレーター	
消費者物価	0.7	0.7	0.6	0.6	0.8	0.6	0.8	消費者物価	

(注1) 民間見通しは、ESPフォーキャスト12月調査(12月17日公表)。デフレーターは名目GDPから実質GDPを引いた値。

(注2) 消費者物価は総合(民間見通しは、生鮮食品を除く総合)。

(注3) 令和元年10月に実施された消費税率引上げの物価上昇率への影響を機械的に試算すると、令和元年度、令和2年度ともに、消費者物価(総合)では0.5%ポイント程度、GDPデフレーターでは0.4%ポイント程度と見込まれる。また、消費税率引上げに伴い実施される教育無償化による消費者物価(総合)への影響を機械的に試算すると、幼児教育・保育無償化は令和元年度、令和2年度ともに▲0.3%ポイント程度、高等教育無償化は令和2年度に▲0.1%ポイント程度と見込まれる。